



2019年7月17日

アウディ、電気自動車フォーミュラ E、チーム総合2位でシーズン終了

- Team Audi Sport ABT Schaeffler は、チームランキング2位でシーズンを終了
- ルーカス ディ グラッシと Audi e-tron FE05 は、ドライバーズランキング3位を確定
- Audi customer team の Envision Virgin Racing のロビン フラインスが最終戦で優勝

2019年7月14日、ニューヨーク：電気自動車のレースシリーズ、フォーミュラ E 選手権の最終戦（第13戦）が、ニューヨークで開催され、アウディは、最後の1周までチャンピオンシップのタイトルをかけて、このレースを戦いました。その結果、Team Audi Sport ABT Schaeffler（チーム アウディ スポーツ アプト シェフラー）は、チームランキング総合2位を獲得しました。一方ドライバーズランキングでは、アウディドライバーのルーカス ディ グラッシが、総合3位で2018/2019シーズンを終了しました。最終戦では、Audi e-tron FE05 を駆る Audi customer team（アウディカスタマーチーム）Envision Virgin Racing（エンヴィジョン ヴァージン レーシング）のロビン フラインスが優勝し、チームランキング3位を確定させました。

新しい第二世代のレーシングカーで行われた今シーズンは、ドラマチックで手に汗に握るレースが続きました。5大陸にまたがって13戦が開催されたこのシーズンでは、8つのチームの9人のドライバーが優勝しました。ポールポジションも、10人の異なるドライバーが獲得しています。ニューヨークで行われた最終戦では、4人のドライバーと3つのチームに、タイトル獲得の可能性が残されていました。

今シーズン合計5回優勝の Audi e-tron FE05 は、もっとも多くの勝利を獲得したフォーミュラ E マシンとなりました。さらに、Audi e-tron FE05 は、10回の表彰台、1回のポールポジション、8回のファステストラップを記録し、その優れたエネルギー効率と戦闘力の高さを示しました。

昨年同様、Team Audi Sport ABT Schaeffler は、チームタイトルをかけて最終戦を戦いました。ニューヨークで開催された2連戦、ルーカス・ディ グラッシは、セーフティカーも導入されて大荒れの展開となった初戦土曜日のレースでもポイントを獲得し、ドライバーズタイトルへの望みをつないでいました。今シーズンのレースを終え、ダニエル アプトとルーカス ディ グラッシは、最終的にランキング首位の DS Techeetah（DS テチャーター）との差を24ポイント縮めました。その結果、トップとわずか19ポイント差で、チームランキング総合2位を確定させました。

チーム代表のアラン マクニッシュは、次のように述べています。「チーム一丸となって最後まで全力を尽くし、その結果、タイトルに限りなく近づくことができました。昨年と同様に、最終ラウンドでは DS Techeetah と大きなポイント差がありましたが、今年は逆転してタイトルを獲得することはできませんでした。それでも、私はチームを誇りに思います。彼らはハードワークを続け、精力的に作業をこなし、決意を持ってシーズンを戦いました。来シーズンも、同じ決意で臨むつもりです。私たちは、今年の11月に開催されるシーズン初戦を既に見据えています」

アウディ モータースポーツ代表のディーター ガスは、次のように語っています。「今季は、すべてのチームとドライバーにとって、スリリングなシーズンとなりました。私たちは、チームタイトルとドライバーズタイトルの両方をかけて、最後の1戦まで戦いました。ファクトリーチームとして、最終戦は完全に満足できる内容ではありませんでしたが、Audi customer team の Envision Virgin Racing は、

このレースで優勝することができました。これによって、彼らはチームランキングで3位となりました。アウディにとって、これは素晴らしいことです」

Team Audi Sport ABT Schaefflerは、過去すべてのシーズンで、総合ランキングのトップ3に入っています。これは、ディ グラッシについても同様です。彼は、今シーズンのドライバーズランキングで総合3位となりました。2年前の2016/2017シーズンではタイトルを獲得し、それ以外でも2回、ランキング2位となっています。

最終戦で、ディ グラッシは11番グリッドからスタートし、7番手までポジションを上げましたが、ミッチ エバンス（パナソニック ジャガー レーシング）にサイドバリアに押し出される形となり、チェッカーフラッグ目前でリタイヤを余儀なくされました。今季2回優勝を飾っているディ グラッシは、次のようにコメントしています。「アクシデントがあってもなくても、チャンピオンシップの結果に影響はありませんでした。5年連続で、3位以内でシーズンを終了することができて誇りに思います。アウディ、ABT、そしてシェフラーの素晴らしいチームに感謝したいと思います」

アプトは、ニューヨークの2連戦の両方で、上位6人で争われる最終予選のスーパーポールに進出しました。さらに、日曜日の最終戦では、最速ラップを記録して追加のポイントを稼ぎ、5位でフィニッシュしました。アプトは、次のようにコメントしています。「今日は、全力を出し切りました。厳しいシーズンでしたが、結果には満足しています。もちろんチームタイトルを獲得したかったのですが、これだけ競争の激しいチャンピオンシップで2位になったことを、チームの全員が誇ることができると思います」

Envision Virgin Racingチームのドライバー、ロビン フラインスは、最終戦で記念すべき2勝目を挙げました。スタート後の第一コーナーで素晴らしいオーバーテイクを見せたドイツ人ドライバーのフラインスは、ポールポジションからスタートしたアレクサンダー シムズ（BMW i アンドレッティ モーター スポーツ）をパスし、価値ある勝利をチームにもたらしました。チームメイトのサム バードも、力強いパフォーマンスを見せて、このレースを4位でフィニッシュしました。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。